

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院 産科婦人科
研究責任者： 國井基思

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 ロボット支援下手術の合併症に関する研究

研究の目的

近年婦人科領域における低侵襲手術の発展は目覚ましく、当院でも 2011 からロボット支援下手宮全摘を行っています。ロボット手術導入期から普及期にかけて起こった合併症を振り返り、同様の合併症を防ぐことを目的として、ロボット支援下手宮全摘術の術中・術後の合併症についての検討を行います。

研究実施期間 実施許可日～ 2026 年 12 月 31 日

対象となる方 2011 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間に弘前大学医学部附属病院でロボット支援下手宮全摘を行った患者さんが対象です。

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、疾患名、年齢、身長、体重、分娩歴、既往歴、使用ロボット、手術内容、合併症の有無、入院日数、術後治療、転帰、術後の通院状況、悪性疾患の場合の予後、再発の有無などの臨床項目について、標記研究のために利用します。

外部への試料・情報の提供

予定はありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院 産科婦人科 國井基思 0172-39-5107